



「かしこママ」それは  
賢いママを目指す  
ママの物語

めざせ!!

# かしこママ



## 子どもの習い事、いくらまでかけられる？



### 習い事スタート!

今や0歳児から習い事スタートするものもずらしくない時代ですね。自分の子どもには、いろいろな習い事をさせてあげたいのが親心です。しかし親世代が子どものころとは違って、スポーツ系、芸術系ともにその種類は豊富になり、費用も高額になってきています。

今回は、家計から見た子どもの習い事費用について考えてみましょう。

### 習い事の目的って？

「お友達がやっているから」、「月謝が安いから」、または「オリンピック選手やプロを目指しているから」などその目的、理由は各家庭でさまざまです。

オリンピック選手やプロを目指している場合では、先生のレベルに合わせてレッスン料も高額になってきますので、親としても十分な心構えが必要になります。

さて、習い事を選ぶ場合の基準とはなんでしょう？ あらためて考えると難しいですね。そんな時は次の2つに分けて考えてみてはいかがでしょうか。

①プロに任せて素養を伸ばしてあげたいもの

②経験値としてただやらせてあげたいもの

①の場合はプロの先生にお願いするというところで習い事の道を選び、②の場合は他で代用できないか考えてみてはいかがでしょうか。例えば短期スクールを利用したり、休日にパパやママが教えたりするなど。幼稚園児くらいだと、家族で遊びながら経験することの方が、習い事として習うより楽しいと感じる場合もありますよね。

### 家計への影響は？

下の図を見てください。習い事の費用は、子どもの人数や一人が通う数にもよりますが、月々・年間で見るとかなりの金額になってきます。

また、小学校高学年以降は習い事の費用とは別に学習塾の費用がかかってくる家庭も多いですね。塾が始まったら習い事はやめるなど、子どもと話し合って一定のルールを決めておいてもいいかもしれません。

終わりを決めておくなど条件がついているほうがやる気を出す子もいますからね(笑)。

習い事費用を考える前に、高校や大学の学費の備えはできているのかも考えてみましょう。塾や習い事は、一度始めると固定費のように毎月家計から支出していきます。ですから、家計への影響も大きいですよ!

習い事の費用は教育資金の一部という考え方で、「うちの子は習い事に月々いくらかけられるのか?」。一度、しっかり考えてみてはいかがでしょうか。

## 「今すぐ始めよう」 かしこママへの道

- ① 習い事は目的をもって選ぶ
- ② 習い事の費用は

「教育資金の一部」と考える

例えば...

Aさんファミリーの

長男、次男ともにスイミングとピアノ(共に月謝6,000円)を10年間続けた場合の習い事費用



月々の支払い額 24,000円  
年間の支払い額 288,000円

10年間トータル支払い額  
約300万円



しづ子ママ  
Shizuko Mama

ファイナンシャルプランナー。4歳と1歳の男の子のママ。ファッション業界でバイヤーやプレスとして活躍後、結婚・出産。ママのためのマネーサロン「Quatre(キャトル)」を主宰するなど、「ママFP」として活動中。  
<http://ameblo.jp/shizu0426/>